

各シナリオにおける浸水想定結果の概要 (千葉港等、東京港等、川崎港、横浜港等、横須賀港)

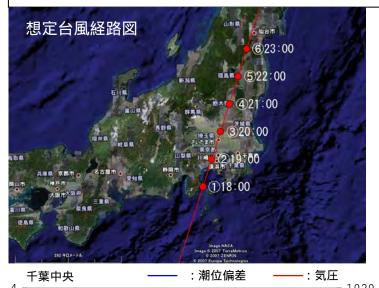
平成21年4月2日 国土交通省 港湾局

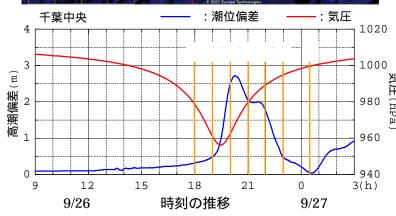
目次

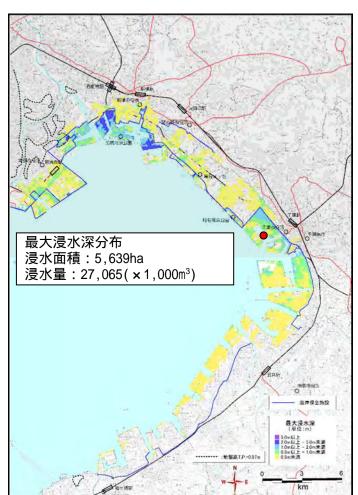
- 1. 千葉港等における各シナリオの浸水想定結果の概要
- 2. 東京港等における各シナリオの浸水想定結果の概要
- 3.川崎港における各シナリオの浸水想定結果の概要
- 4. 横浜港等における各シナリオの浸水想定結果の概要
- 5.横須賀港における各シナリオの浸水想定結果の概要

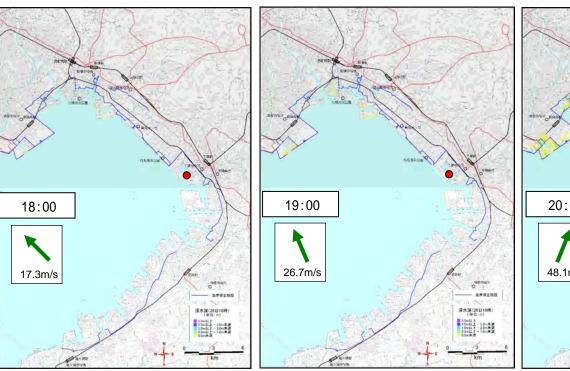
千葉港等における各シナリオの浸水想定結果の概要

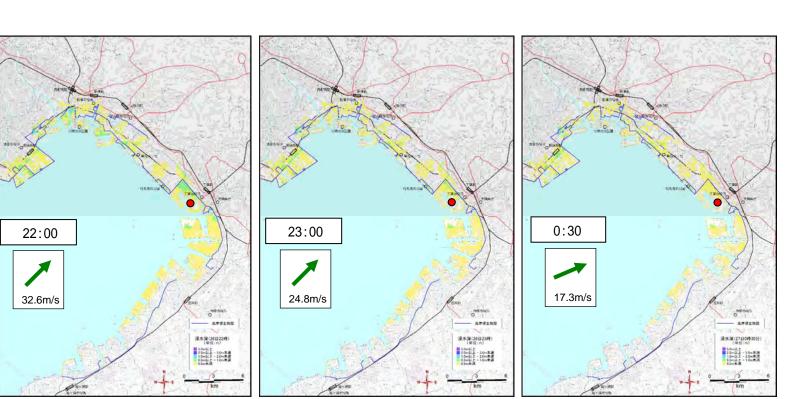
千葉港等:シナリオA 海岸保全施設等の機能は正常、伊勢湾台風級、温暖化による水位上昇考慮しない

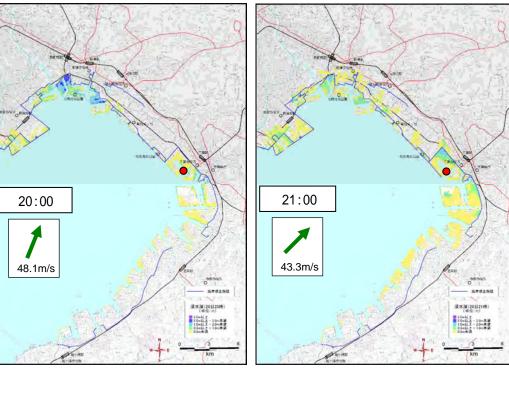














- ・浸水図中に矢印() で示す風向・風速は,千葉中央港付近の推算値である(浸水図中の 印)。
- ・浸水図は、白風通過後に偏差が最低となる時の浸水状況を示すものである。
- | 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状 | 況を設定。
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに
- より、本想定よりも最大浸水深が大きくなる可能性がある。

·: 海岸保全施設

浸水深

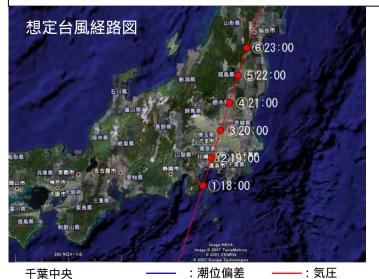
(単位:m)

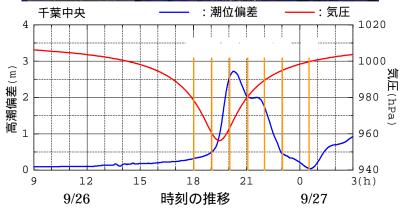
2.0m以上 - 5.0m未満 1.0m以上 - 2.0m未満 0.5m以上 - 1.0m未満

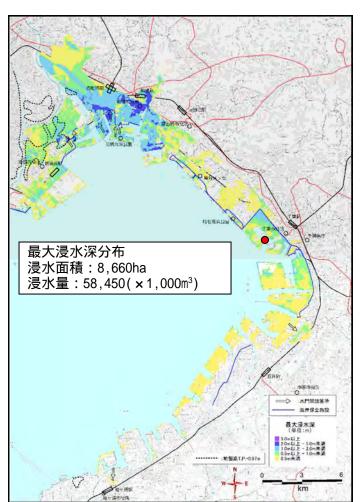
5.0m以上

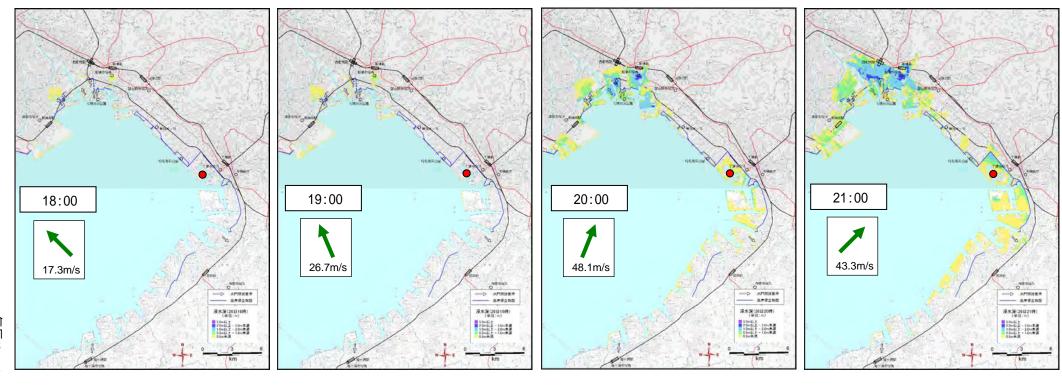
0.5m未満

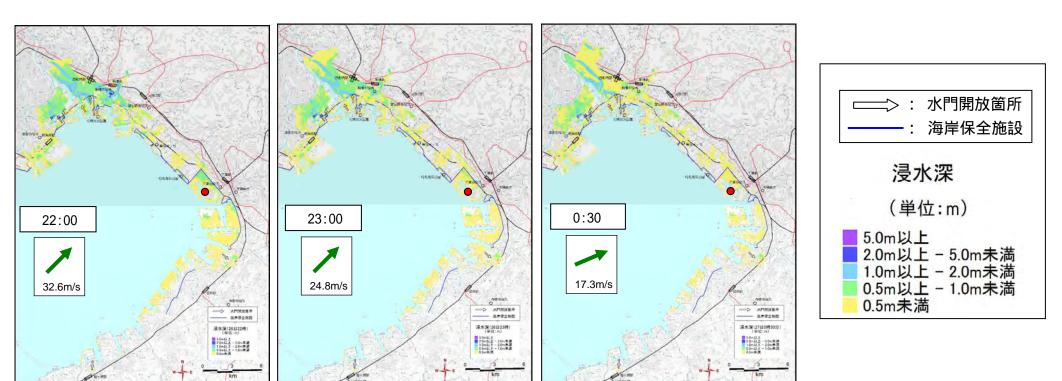
千葉港等:シナリオB 海岸保全施設等が地震で被災、伊勢湾台風級、温暖化による水位上昇考慮しない







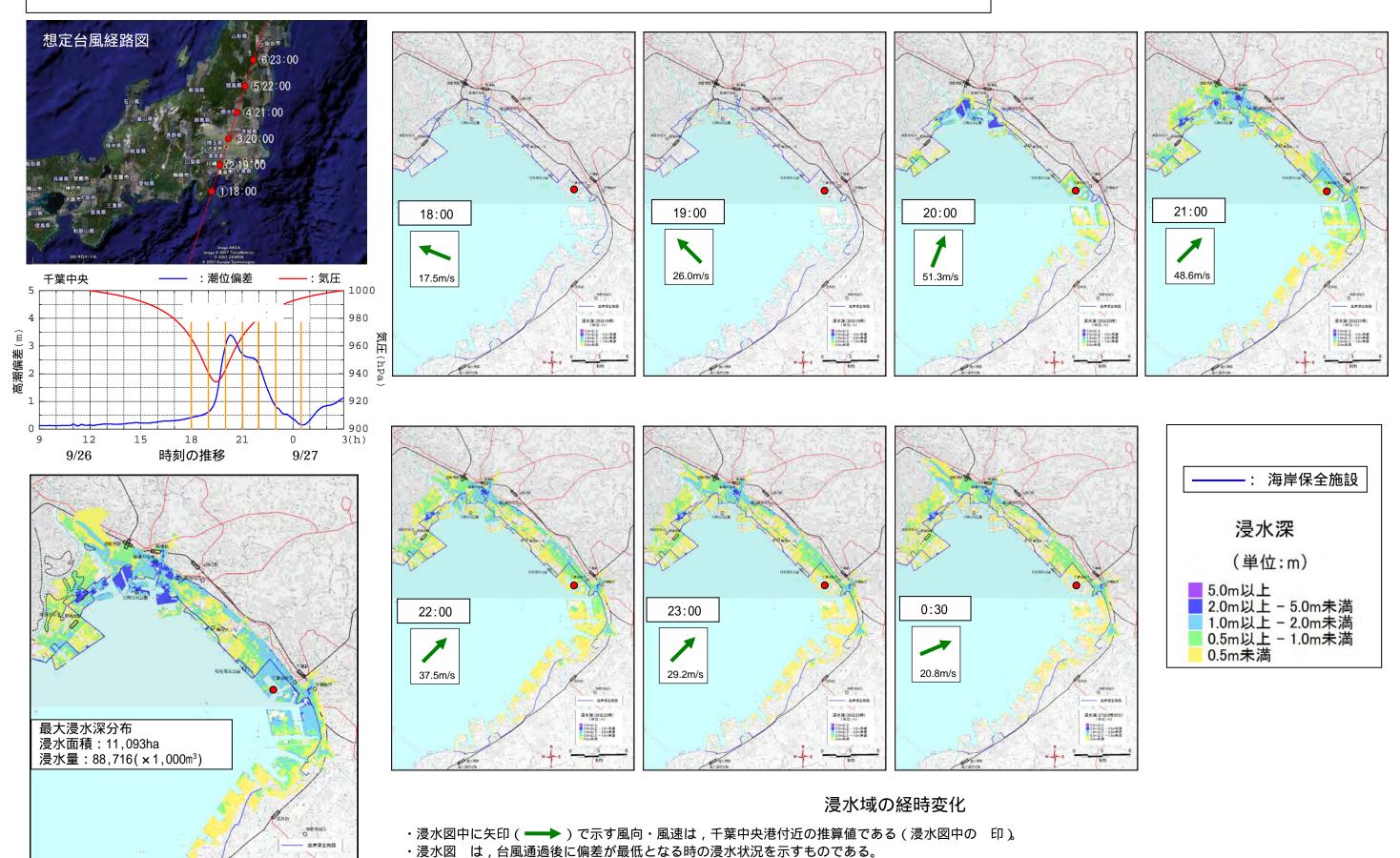




浸水域の経時変化

- ・浸水図中に矢印()で示す風向・風速は,千葉中央港付近の推算値である(浸水図中の 印)。
- ・浸水図は、台風通過後に偏差が最低となる時の浸水状況を示すものである。
- 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状況を設定。
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに
- より、本想定よりも最大浸水深が大きくなる可能性がある。

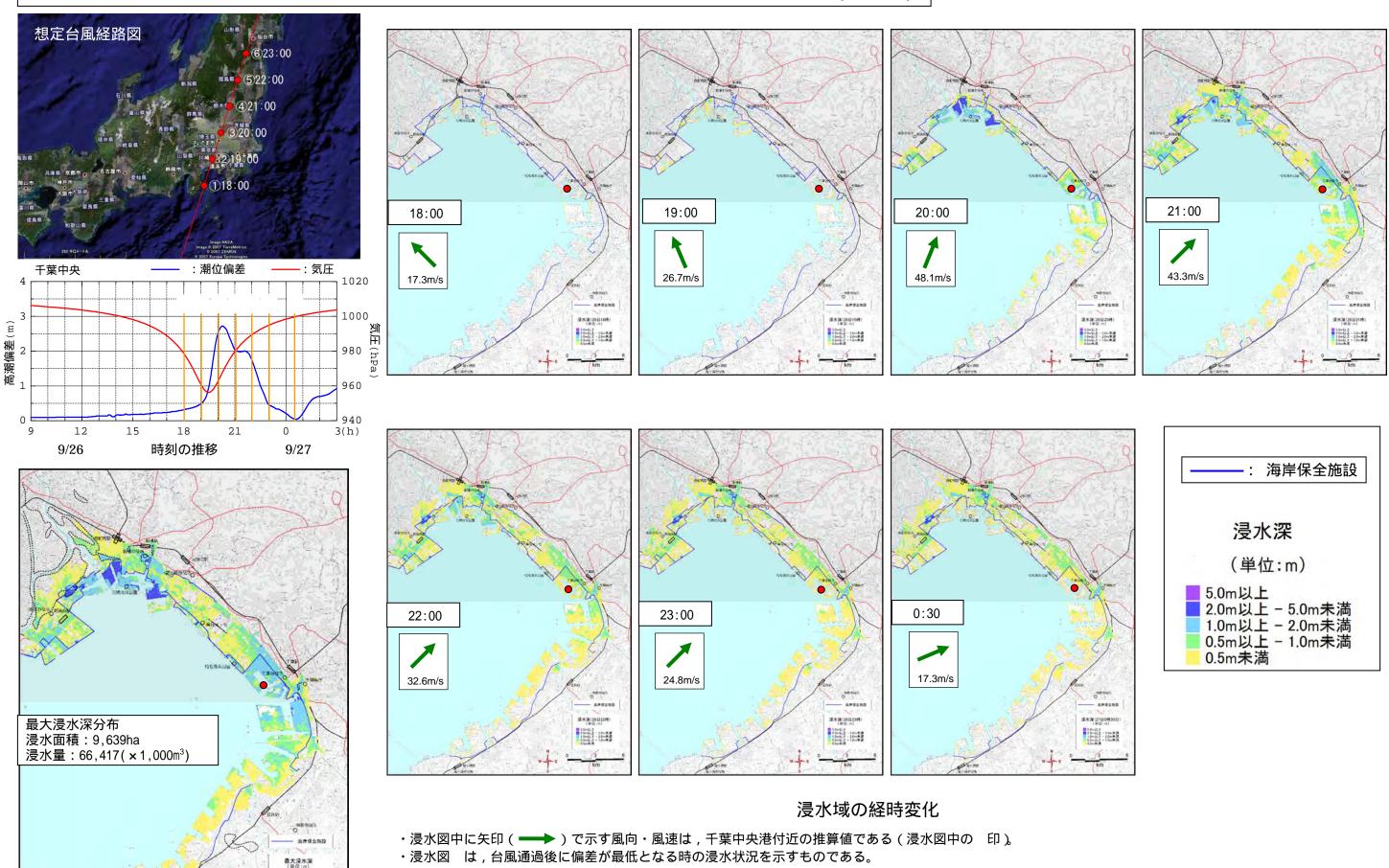
千葉港等:シナリオC 海岸保全施設等の機能は正常、室戸台風級、温暖化による水位上昇考慮しない



- 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに 4

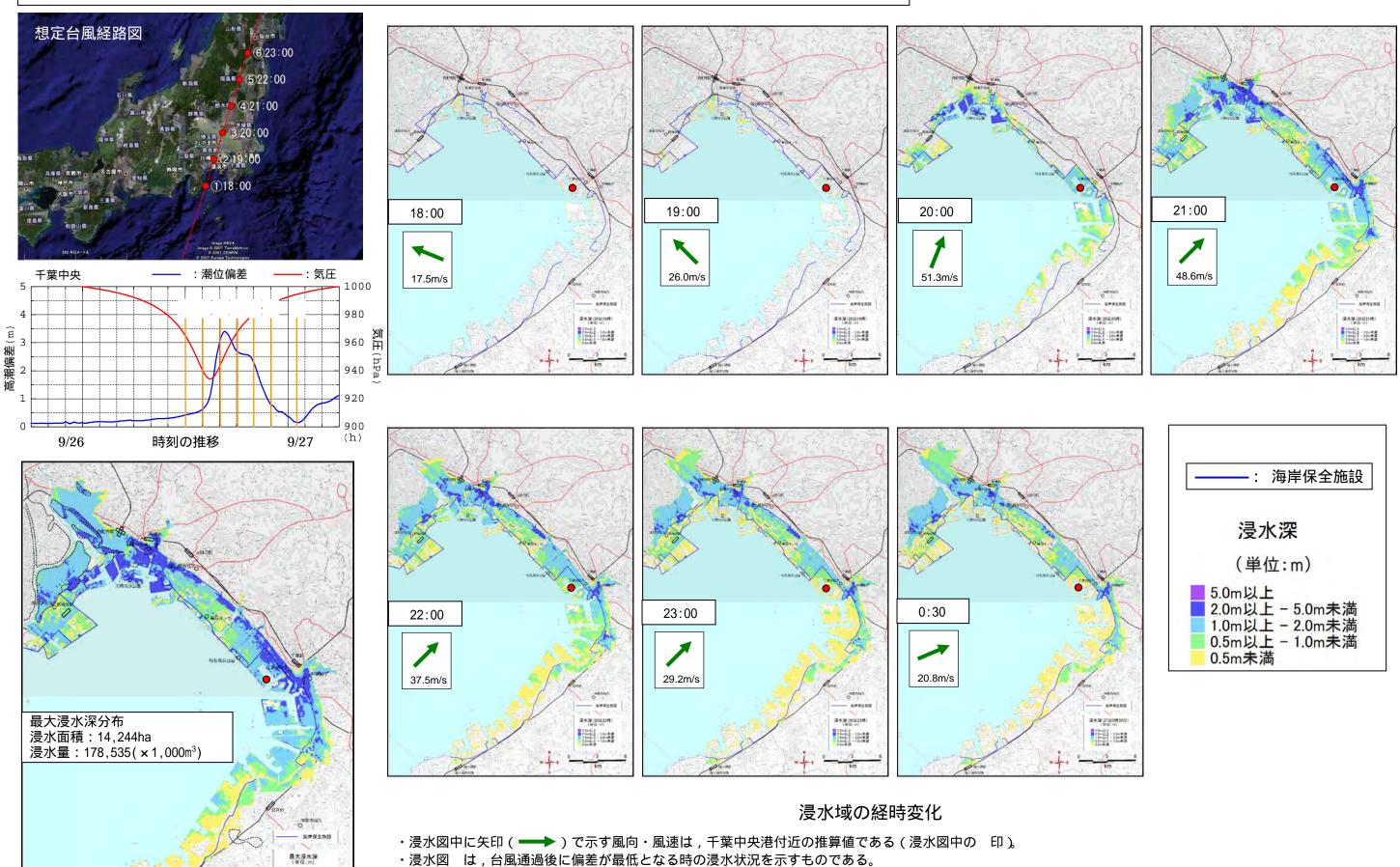
最大浸水深 (単位:m)

千葉港等:シナリオD 海岸保全施設等の機能は正常、伊勢湾台風級、温暖化による水位上昇を考慮(+0.6m)



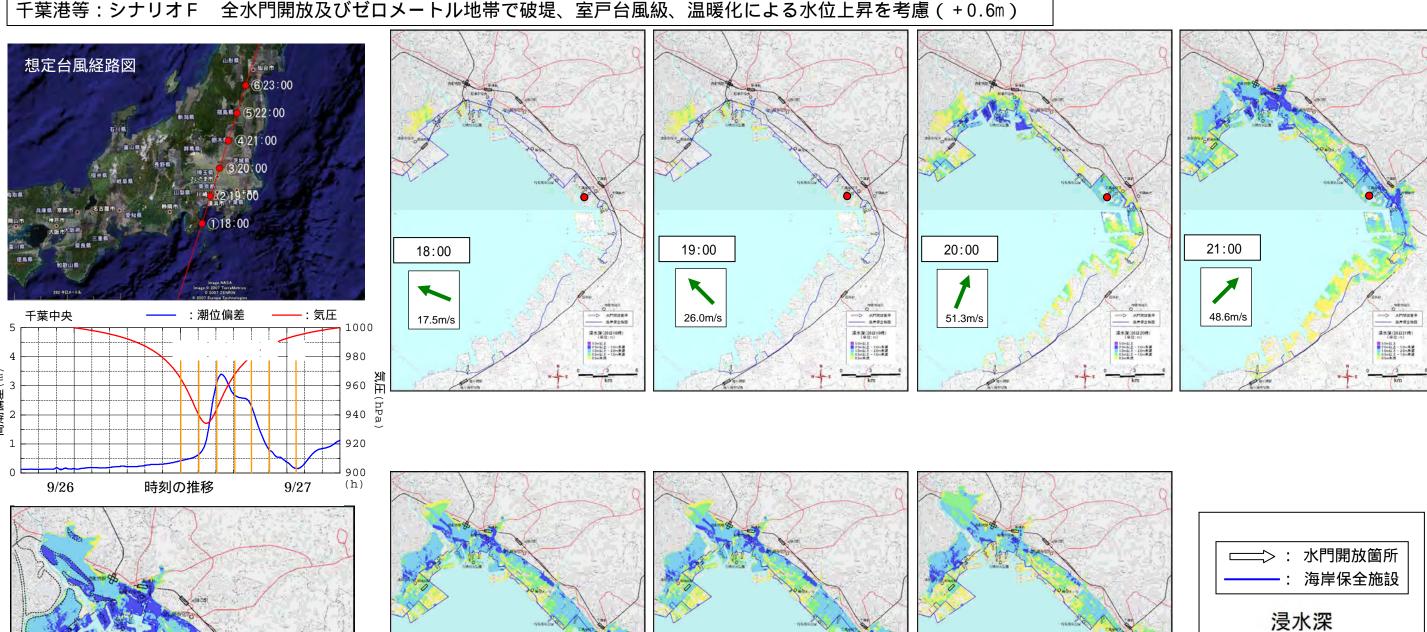
- 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状 況を設定。
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流寺による皮小忠定編末をかりにものであり、内川のもの心温及が入る川のによっては、台風コースに 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに **5** より、本想定よりも最大浸水深が大きくなる可能性がある。

千葉港等:シナリオE 海岸保全施設等の機能は正常、室戸台風級、温暖化による水位上昇を考慮(+0.6m)



- 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状 、況を設定。
- 」がさいた。 | 注2∶本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- | 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに
- より、本想定よりも最大浸水深が大きくなる可能性がある。

千葉港等:シナリオF 全水門開放及びゼロメートル地帯で破堤、室戸台風級、温暖化による水位上昇を考慮(+0.6m)





22:00

37.5m/s

○ :水門開放箇所 海岸保全施投

最大浸水深 (単位:m)

最大浸水深分布

浸水面積:14,322ha

浸水量:183,484(×1,000m³)

浸水域の経時変化

張水深(26日22時) (単位:n)

50m以上 - 50m未達 10m以上 - 50m未達 10m以上 - 20m未達 0.5m以上 - 10m未達

0:30

20.8m/s

・浸水図中に矢印()で示す風向・風速は,千葉中央港付近の推算値である(浸水図中の 印)。

23:00

29.2m/s

・浸水図は、台風通過後に偏差が最低となる時の浸水状況を示すものである。

張水深(26日22時) (単位:n)

10m以上 - 10m未達 10m以上 - 10m未達 10m以上 - 20m未達 05m未達

- 注1:海岸保全施設については海岸省庁(水産庁、農林水産省農村振興局、国土交通省河川局)及び海岸管理者の協力を得て、平成20年度末の天端高及び耐震化状
- 注2:本想定は、東京湾沿岸部分からの越波・越流等による浸水想定結果を示したものであり、河川からの氾濫浸水及び排水については考慮していない。
- 注3:本想定は、東京湾沿岸全体で影響人口が最も大きくなると推測される台風コースを設定した場合の最大浸水深を示したものである。地域によっては、台風コースに 7
- より、本想定よりも最大浸水深が大きくなる可能性がある。

(単位:m)

2.0m以上 - 5.0m未満 1.0m以上 - 2.0m未満 0.5m以上 - 1.0m未満

5.0m以上

0.5m未満

速水深(27日0時30分) (単位:n)

3.0m以上 2.0m以上—1.0m未通 1.0m以上—2.0m未通 0.5m以上—1.0m未通